

## 市場としての魅力高まるアフリカ

### 膨らむ人口

人口：  
6.35 億人(1990)→10.08 億人(2013)→16 億人(2030)  
若年層人口(15-24歳)：  
約 1 億人(1990)→約 3 億人(2030)

### 高い経済成長率

	2000年	2005年	2010年	2015年	2017年
アフリカ*	4.6%	6.8%	6.6%	3.8%	4.9%
日本	2.3%	1.3%	4.7%	0.6%	0.4%
先進経済	4.1%	2.7%	3.1%	2.0%	2.2%

出典：International Money Fund, World Economic Outlook Database, October 2015  
\*サブサハラアフリカのデータ

### 拡大する投資：海外直接投資(FDI)と政府開発援助(ODA)

	2000年	2003年	2006年	2009年	2012年
ODA：	15.5	27.4	44.6	47.8	48.9
FDI：	10.9	20.4	46.3	60.2	53.1

(億米ドル)

出典：Africa Economic Outlook 2012

### VOICE

### アフリカ研修員のインターンを受け入れた企業の声

- 研修員との関係を深めることで人脈形成ができ、将来のビジネスチャンスが期待できそうです。(製造業/コンサルタント業)
- インターンシップを通じてアフリカの市場環境や商習慣をヒアリングすることができました。(製造業)
- 社内の異文化理解/グローバル化や、ダイバーシティ推進に役に立ちました。(建設業/製造業)
- 自社の事業の社会的意義、アフリカにおけるニーズの再確認ができました。(サービス業)

### 連絡先



### 独立行政法人国際協力機構

人間開発部 高等・技術教育チーム  
ABE イニシアティブ担当

〒102-8012  
東京都千代田区二番町 5-25 二番町センタービル

TEL: 03-5226-8337, 8342, 8343, 8377

E-mail: hmtth@jica.go.jp

Official Website :

<http://www.jica.go.jp/regions/africa/business/internship.html>

ABE Initiative Portal Site :

<http://www.education-japan.org/africa/>

## アフリカの若者のための 産業人材育成イニシアティブ (ABE イニシアティブ) 「修士課程および インターンシップ」プログラム

## Master's Degree and Internship Program of African Business Education Initiative for Youth

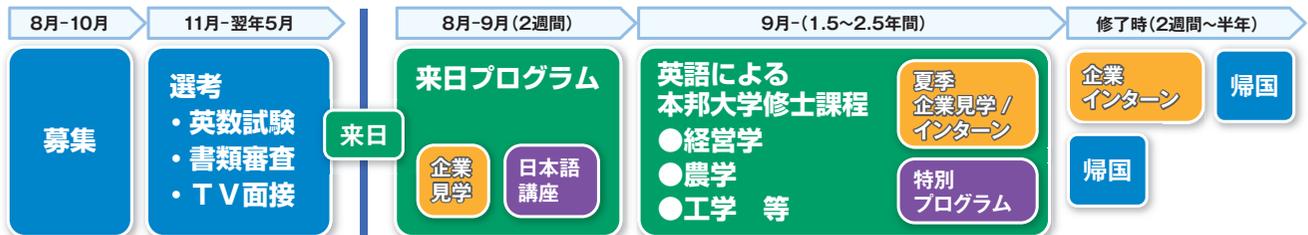


# 日本企業の「アフリカビジネスの水先案内人」を育成します。

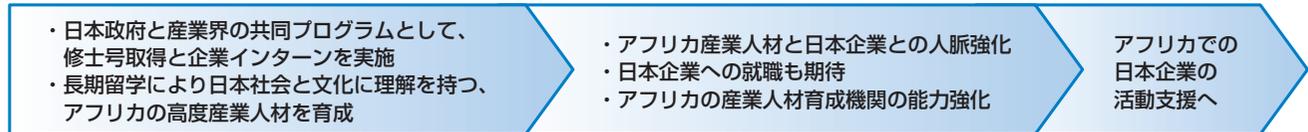
## 対象国：アフリカ全54カ国

重点国（エジプト、エチオピア、ケニア、セネガル、タンザニア、ナイジェリア、南アフリカ、モザンビーク、モロッコ）

## プログラム概要



※□色は活動場所を表す。青：現地、緑：本邦、黄色：日本企業



## 事業概要

豊富な天然資源を背景に安定した高成長を続けるアフリカ諸国。日本企業も、アフリカを資源の供給源としてだけでなく、今後の人口増加と相まって拡大する10億人市場として高い関心を持ち始めています。

2013年6月に我が国は第5回アフリカ開発会議(TICAD V)を開催し、官民一体となってアフリカにおける強固で持続可能な経済成長を支援する政策を打ち出しました。ABEイニシアティブは、安倍総理により5年間で1000人のアフリカの若者に対し、日本の大学院等での教育と日本企業でのインターンシップの機会を提供するものとして、TICAD Vで表明されたものです。

「修士課程およびインターンシップ」プログラムは、ABEイニシアティブ実現のためにJICAが実施するものです。アフリカ各国それぞれの開発優先セクターのうち、日本企業の活力が生かせる(進出が見込める)分野をターゲットに、日本側から現地の有望な人材をリクルート・推薦し、日本の大学の選考を経て、JICA 研修員として日本に受け入れます。

本プログラムを通じて、産業開発に貢献する日本とアフリカの人脈が強化され、中長期的には日本企業がアフリカで経済活動を進める水先案内人となって活躍することが期待されます。

## 日本企業の本プログラムへの関わり方

**1 研修員(留学生)候補者の推薦**  
将来、貴社の現地社員等として雇用したい人材やビジネスパートナーとなりうる人材を候補者として推薦いただけます。

**2 インターンの受け入れ**  
夏休み中、もしくは修士課程終了後に2週間から半年のインターンを受け入れていただき、貴社と研修員との人脈を強化いただけます。

**3 優秀なアフリカ人材との人脈形成と現地情勢の把握**  
セミナーやイベントにご参加いただくことで、アフリカでのビジネスの現況を把握し、現地でのビジネス活動をサポートする、魅力的な人脈形成が期待できます。

## 対象者・主な応募要件

本プログラムには、以下の条件を満たした候補者が応募します。民間人材、政府人材、教育人材(若手教員)等の応募が見込まれています。

国籍	アフリカ54カ国のいずれかの国籍を有する者
年齢	来日年の4月1日時点で、年齢が22歳から39歳までの者
学歴	学士号を取得している者
職歴	政府人材および教育人材の場合、6ヵ月以上の職務経験を有する者
その他	政府人材および教育人材の場合、所属組織から応募の承諾を得ている者 日本の大学にて修士課程を修了するにあたり、十分な英語力および学力を有する者

## 受入実績及び予定

来日年月	バッチ	研修員数
2014年9月	1バッチ	156人
2015年9月	2バッチ	317人
2016年9月	3バッチ	300人*
2017年9月	4バッチ	100人*

※当初受入予定人数

**研修員の帰国後も継続的なコミュニケーション**  
貴社のアフリカでのビジネスを支える人材として活用